

◆ファミリー・フレンドリー企業賞
<中堅企業の部（従業員数300人以上1000人未満）>

所在地：瀬戸市

業種：印刷業

（グラビア印刷による食品用パッケージの製造
及び販売）

富士特殊紙業株式会社

従業員数：562名（2021年7月1日現在）

1 仕事と生活の調和の推進に対する姿勢

- 経営者会議でワーク・ライフ・バランスの目的や支援制度について説明し、管理職への理解促進を図っている。
- 社内イントラに就業規則を掲載するとともに、社内独自制度について、総務部から制度利用対象者の所属する部門に通知し、従業員への制度周知を図っている。

2 労働時間低減のための取組

- 年次有給休暇取得促進のため、計画的付与日を2日設定。
- 検品作業等について、他部署からの応援を実施。
- 5勤2休を基本としていた勤務体制を変更し、4勤2休勤務を増員することにより、年間休日数を増加。

3 安心して子育てや介護ができる職場づくりのための取組

- 企業主導型保育所（利用対象：自社従業員・近隣企業の従業員・市民）を設置。第一子が別の認可保育園・幼稚園を利用しており、第二子が当該保育所を利用した場合、第二子の保育料を会社が半額負担。
- 配偶者出産休暇（日数：3日。有給。）
- 育児休業中の孤立を防ぐため、毎月社内報の発送とメールでのやりとりを実施。復帰前には、復帰後の働き方の確認や復帰への不安解消のため、所属長と面談を実施。面談時には、短時間勤務の利用を勧めている。
- 配偶者出産休暇及び女性の育児休業取得率、育児休業取得後の復帰率100%。

4 心の健康向上のための取組

- 2か月に1回、社内報にメンタルヘルスケアに関する情報を掲載し、セルフケアを促進。また、産業医によるヒアリングと指導を実施。
- 年1回、ストレスチェックを行い、集団分析を実施。その結果を基に、総務部が各所属長にヒアリング。ヒアリング後、各所属長に「職場改善シート」を記入してもらい、経営層が職場環境改善や業務効率化を検討。

5 その他の取組

- せともの祭りで瀬戸焼きそばアカデミーとしてボランティア活動に参加。ご当地グルメである瀬戸焼きそばを提供することで瀬戸市をPRし、地域活性化に協力している。
- 地元小学校の3年生を対象に、工場見学を実施。
- ライフステージの各段階で必要な費用を賄ってもらうため、50年以上前から、前払退職金制度を実施。（35歳・45歳・55歳時に支給。）
- 月1回、資産運用に関するメールマガジンを発行。
- 年1回、59歳の従業員を対象に、社会保険労務士による年金セミナーを実施。
- 退職後はOB会がある。定年後も会社との接点を持てるようにし、将来の安心感につながるようにしている。